

令和4年3月1日

犬山北小学校保護者の皆様

犬山市立犬山北小学校  
校長 神谷勝治

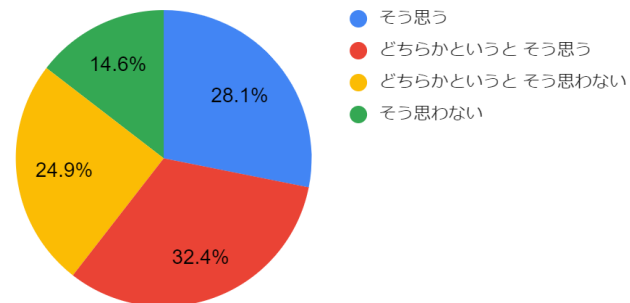
## 令和3年度教育アンケートの結果について

早春の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動に対して、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

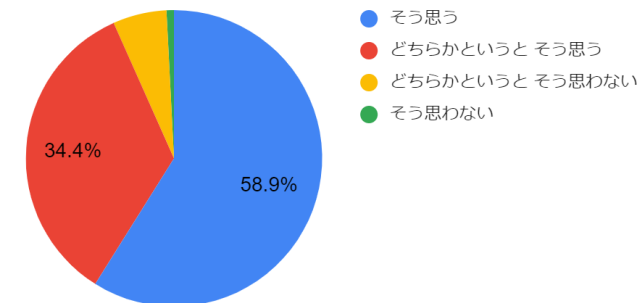
さて、1月に実施いたしました令和3年度教育アンケートの結果をとりまとめましたので、お知らせします。アンケートでいただいた声を真摯に受け止め、子供たちが学習に意欲的に取り組める授業づくり、心身ともに健やかに成長できる教育環境づくりを進めて参ります。今後とも保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いします。

### 1 児童アンケートの結果分析（※児童アンケートのすべての結果については、別ファイルよりご覧ください。）

4 授業で進んで自分の考えを話したり、発表したりしている。

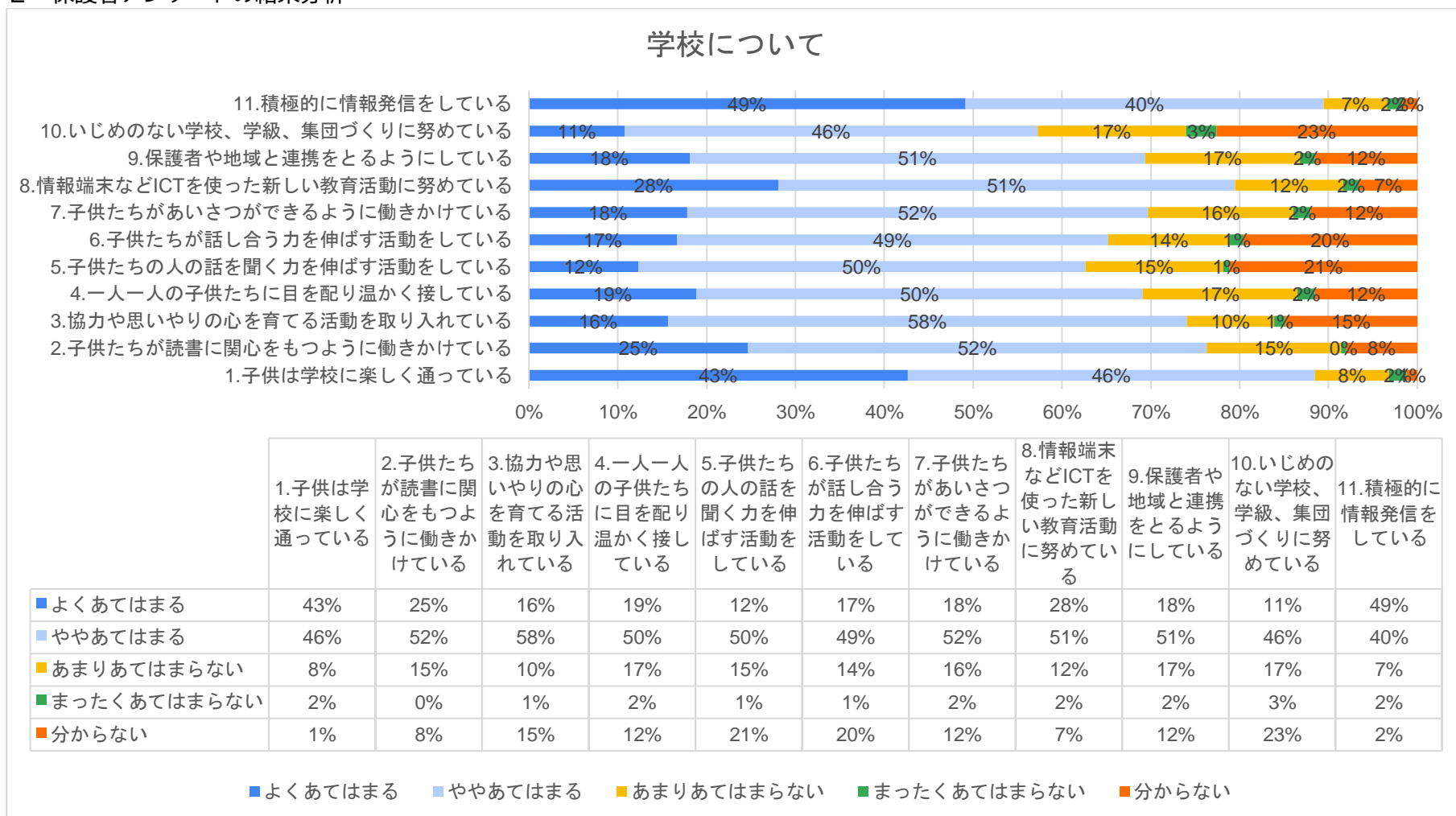


5 授業では友達の発言や先生の話をしっかり聞いている。大人に聞いたりしている。



「授業では友達の発言や先生の話をしっかり聞いている」という項目に対して肯定的な回答が 93.3%であるのに対して、「授業で進んで自分の考えを話したり、発表したりしている」という項目の肯定的な回答は 60.5%と、低い結果でした。この結果から、本校の児童は教師の話や友達の発言をしっかり聞くことができ、落ち着いて学習することができる一方、進んで自分の考えを仲間に伝えることが苦手であるという傾向が明らかになりました。来年度は、児童が進んで自分の考えを伝えたいようになるように手立てを工夫します。具体的には、個人の考えをグループ内で発表する機会を設け、仲間からの支持や支援を糧に自信をもたせて発言・発表への喜びにつなげます。そして、学習指導要領において目標とされる、主体的に学びに向かう姿を目指して教育活動に取り組んで参ります。

## 2 保護者アンケートの結果分析

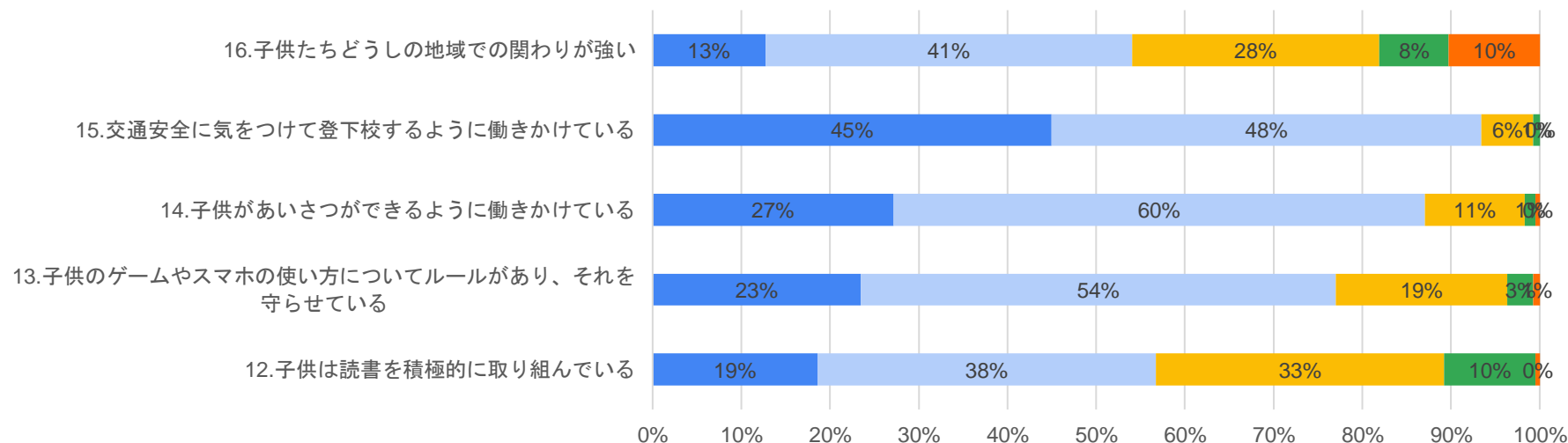


- ① 来年度は各項目に対する教育活動の目的・施策の方法を分かりやすくお伝えし、保護者の方の「分からない」という回答を半減させたいと考えます。
- ② 「いじめのない学校、学級、集団づくりに努めている」という項目が、他の項目に比べて低い結果でした。個別にいただいたご意見では、学級の子供たちの言葉遣いがひどいというご意見をいただきました。いじめの多くは乱暴な言葉遣いから始まります。まず私たち教員が子供たちの言葉遣いに対して敏感になり、適切でない言葉遣いについて指導をしていくことを全職員で再確認いたしました。また、本年度より、互いの人権を大切に

するという願いから、児童を「さん」付けで呼ぶようにしています。まだ1年目ですので、子供たちの意識として定着するには時間がかかりますが、人権意識を高める具体的な方法として続けて参ります。また、来年度の4月、全学級の道徳の授業で、学級であふれさせたい「プラスの言葉」、なくしたい「マイナスの言葉」を題材として取り上げ、児童同士が「プラスの言葉」を積極的に使っていきような雰囲気を作って参ります。

- ③ 学校で、子どもたちが元気にあいさつができるようにするための取り組みについて、度々話し合いをしています。即効性のある方法はありません。教師が率先してあいさつをする姿を地道に子どもたちに示していきたいと思ひます。

### 家庭について



|              | 12.子供は読書を積極的に取り組んでいる | 13.子供のゲームやスマホの使い方についてルールがあり、それを守らせている | 14.子供があいさつができるように働きかけている | 15.交通安全に気をつけて登下校するように働きかけている | 16.子供たちどうしの地域での関わりが強い |
|--------------|----------------------|---------------------------------------|--------------------------|------------------------------|-----------------------|
| ■よくあてはまる     | 19%                  | 23%                                   | 27%                      | 45%                          | 13%                   |
| ■ややあてはまる     | 38%                  | 54%                                   | 60%                      | 48%                          | 41%                   |
| ■あまりあてはまらない  | 33%                  | 19%                                   | 11%                      | 6%                           | 28%                   |
| ■まったくあてはまらない | 10%                  | 3%                                    | 1%                       | 1%                           | 8%                    |
| ■分からない       | 0%                   | 1%                                    | 0%                       | 0%                           | 10%                   |

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない ■分からない

### 3 アンケートに寄せられたご意見について

#### ○ このアンケートに意味があるのか、学校の様子が分からないので答えられないというご意見について

このアンケートを実施し、結果を職員で共有することで、学校の教育活動をよりよいものにしていきたいと考えています。来年度は年度当初に質問項目ごとの主要な取り組みを示し、保護者の方が判断しやすくします。また、学校がどのような活動をしているのか、できる限り具体的に分かりやすい情報発信をしていきたいと考えております。

#### ○情報端末の活用や持ち帰りについて

情報端末の活用よりも、辞書を使わせてほしいという意見や、視力低下などの健康被害を心配するご意見をいただきました。国語の授業などにおいては、辞書が有効であると考えています。辞書で調べることと、インターネットで調べることについてそれぞれのメリットがありますので、効果的に使っていただけるように指導をしていきます。また、持ち帰りは重いのでやめてほしいというご意見もいただきました。今年度も緊急時を除いて長期休業中の持ち帰りとなっています。情報端末については、現状、学校活動において活用することを基本としています。長期休業前は、持ち帰るものが多いため、計画的に用具の持ち帰りができるように配慮いたします。視力低下や頭痛などのご心配につきましては、情報端末を使う時の姿勢や、画面に目を近づけすぎないような指導をしていきます。

参考資料として、昨年度のアンケート結果をお示しします。令和3年度は、アンケート項目の見直しを図りました。そのため、同じ項目については令和3年度の項目番号を左側に記してあります。

### 令和2年度 犬山北小学校教育アンケート 保護者対象

